



保育理念

- 1、乳幼児期の子どもの最善の利益を守る保育園
- 2、地域の多様な子育ての要求を受け止め助ける保育園
- 3、すべての子どもたちが健やかに育ち、すべてのものの生命を大切にし、平和な社会をめざす保育園

保育目標

- 1、人格を尊重し、一人ひとりの発達を援助する
- 2、保護者と子育てを協同する
- 3、保育園の社会的役割をはたす

めざす子ども像

- 1、心身ともに健康な子ども
- 2、自分の要求を持ち、豊かに表現し実現しようとする子ども
- 3、自分を大切にし、仲間を大切にしている子ども

親子で遊ぼう会でのエピソード

3才、4才、5才の子どもでも協力して行う「果物の木をつくろう!」という競技がありました。異年齢で3人のグループを作り、3才がカゴに入って4、5才がそのカゴ押して果物の木まで運ぶという競技でした。

あるグループの時、3才児の双子さんが、一つのカゴに二人が入ってしまい重くてなかなか動きませんでした。その様子を見て、別のグループの5才児の女の子がすぐに手を挙げて

「私が手伝ってあげる」と言って、一緒にゴールまで運んでくれました。

日頃から、大人が声を掛けなくても率先して行動を起こしてくれる「たかさん」たちにとっても助けられています。その姿を見て「かもめさん」「すずめさん」にも伝承していくのだと感じています。



いつも秋に行っていた、「親子で遊ぼう会」を今年度、始めて6月に行いました。この時期に行った理由として、年度が変わり、幼児クラスが新しいメンバーになるので、保護者の方々の交流のきっかけになればということと、子ども達の日頃の成長の成果を見てもらうだけでなく、ネーミングの通り、親子で楽しんでもらう会なので年度のはじめでもいいのではないかと理由からです。そこで、毎年行っている「たかさん」の踊りは、「秋祭り」でのお楽しみにしてもらうことになりました。毎年、かもめの子も達はたかさんが踊るのを見て「来年は自分が踊るんだ!」と楽しみにしています。たかさんの練習するところを見ていて、覚えてしまう子もいたり、1年たってもなんとなく覚えていて体が自然に動いているお子さんもいました。

秋祭りも園内で全クラスの親子参加で行うのは初めてなので、どのような形になるかは、考案中です。そこで、お願いです。これから地域で、おまつりや盆踊りなどが行われると思いますので、幼児のお子さんはぜひ親子と一緒に参加してもらいたいと思います。その体験が秋祭りの準備をしていく際のイメージにつながり、子ども達にとって充実した行事になっていくのではないかと考えています。

園長 真鍋 桂子

7・8月の予定

7月4日(木) 歯科検診 なるべくお休みのないようお願いします。

5日(金) 七夕まつり

8日(月) 笹もやし(幼児クラス)

11日(木) 健康診断(乳児)

17日(水) 身体測定(幼児)

21日(金) 身体測定(乳児)

8月8日(木) 健康診断(乳児)

21日(水) 身体測定(幼児)

22日(木) 身体測定(乳児)

